

患者さんへ

「脳卒中後の lateropulsion に対する直流前庭電気刺激の効果」 に関する臨床研究について

1. はじめに

臨床研究とはより良い診断や治療のために医学的なデータを得るさまざまな研究のことを言います。今回の研究は、理学療法士が自主的に通常の理学療法の効果や安全性を把握するために行う研究です。

2. 研究について

- 目的：この研究は、脳卒中発症30日後に lateropulsion の症状(体が側方に傾斜する現象)を示している方に対して、直流前庭電気刺激の効果や安全性を把握し、より良い理学療法につなげることを目的としています。
- 内容：直流前庭電気刺激を2週間使用し、重心動揺計によって重心位置がどのように変化したかを3週目まで調査します。調査には10分程度の時間がかかります。
- 研究期間：2015年8月～2025年3月
- 研究組織：星ヶ丘医療センターのリハビリテーション部が主体となり研究を実施します。

3. プライバシーの保護

この研究結果は学会や医学雑誌などに発表する予定ですが、個人が特定できないように配慮し、あなたのお名前や住所などが明らかになるようなことはありません。

4. 研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく担当療法士にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。途中で中止したくなった場合も同様なので、遠慮なく担当者におっしゃってください。

5. 担当者への連絡

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく担当者に申し出てください。

担当部署： JCHO 滋賀病院 リハビリテーション部
担当者名： 植田 耕造
連絡先電話番号： 077-537-3101

